

冷温ジェルで新ブランド

松阪 三重化学工業、女性向け



新ブランド「ラルル」を披露する山川社長（左端）と竹上市長（左から3人目）ら＝松阪市役所で

【松阪】三重化学工業 輔社長らは三十日、松阪市（松阪市大口町）の山川大 役所で竹上真人市長と面会

し、冷温兼用ジェルを使った女性向け新ブランド「ラルル」をPRした。同社は同市の初代ハンズオン支援企業。

ハンズオン支援は平成二十九年度に開始。公募で市内中小企業一社を選び、新製品・サービスの創出から販売促進まで伴走支援する。同社は従来の保冷剤や作業用手袋に加え、ハンズオン支援で医療分野に進出した。産婦人科や乳がん化学療法向けに商品を開発している。

新ブランドは生理や産前産後、更年期など女性の体の悩みを技術で解決する「フェムテック」に特化。社内の営業・事務・工場勤務など女性六人とまとめ役の男性一人でつくるプロジェクトチームが取り組んできた。

第一弾として腹部や腰に当てる「5連結HOT&C OOLパック」（税別二千七百円）、耳裏・胸・目に使う「まめ型同」（同二千二百五十円）、「陰部用同」（同）の三種類を商品化。冷蔵庫で冷やしたり、電子レンジやお湯で温めて使う。

山川社長は「おじさんでは分からないので、社内の女性で開発チームをつくった」「凍らしてもソフトで体にフィットすると、冷やす温める両方できるのが強み」と述べ、「市場として大きいと思う。ネット販売ではフェムテック特集がある」とアピールした。

竹上市長は「凍らしても柔らかい技術の強みを生かしている」と感心した。

（奥山隆也）